

2024年10月19日（土）  
於同志社大学良心館RY107  
13:30開会

公開シンポジウム

# 日本文化の構造

## —文化の持続性を支える経済構造—

日本文化の持続性が、どのような構造の下で保たれているかを明らかにすることは、日本文化を継承していくための文化政策を策定する上で非常に重要な意味を持つ。本シンポジウムでは、茶道文化圏と蔦屋重三郎のメディアミックスに焦点を当て、日本文化の持続性と発展をもたらした社会・経済構造について議論を展開する。

### プログラム（敬称略）

- 13:30～13:40 開会挨拶 八木匡（同志社大学経済学部教授・ライフリスク研究センター長）
- 13:40～14:25 基調講演 「江戸の出版人 蔦屋重三郎～大ヒット連発、その異才と反骨～」  
増田晶文（作家：『稀代の本屋 蔦屋重三郎』著者）
- 14:30～15:00 報告 茶道文化圏の構造に関する報告  
太田直希（同志社大学経済学部助教・創造経済研究センター研究員）  
「茶道の文化経済学」太田直希著  
本書は、家元茶道が持つ高度な知的体系を文化経済学の観点から分析したものである
- 15:00～15:10 パネリスト専門紹介 金澤宗維（裏千家業躰）
- 15:10～15:20 パネリスト専門紹介 宮下玄覇（茶道・歴史研究家）
- 15:25～16:30 パネル・ディスカッション  
パネリスト 金澤宗維 宮下玄覇 増田晶文 太田直希  
コーディネーター 八木匡  
質疑応答
- 16:30 閉会



お申込み方法（参加無料）：事前申込制（先着300名） 申込締切：2024年10月10日（木）

下記URLまたはQRコードよりお申込みください

<https://forms.gle/3QkK2rDX5cbiY9QE6>

※定員になり次第締め切らせていただきます。



# 日本文化の構造 -文化の持続性を支える経済構造-

## 登壇者プロフィール（敬称略）

### 増田 晶文（作家）

1960年大阪府出身。小説家、日本文藝家協会会員。同志社大学法学部法律学科卒業。人間の「果てなき渴望」をテーマにさまざまなモチーフで作品を発表している。薦屋重三郎に関しては『稀代の本屋』で彼を主人公に据えたほか、現在「日刊ゲンダイ」に『薦屋重三郎外伝』を連載中。10月に新潮選書『薦屋重三郎 江戸の反骨メディア王』を発刊予定。主な著作に新島襄と徳富蘇峰を描いた『ジョーの夢』、肉体鍛錬の神髄に迫る『果てなき渴望』など。



### 金澤 宗維（茶道裏千家業躰）

茶道業躰家に生まれる。同志社大学文学部卒業後、1981年裏千家今日庵に入庵する。現在、裏千家業躰、裏千家学園講師、東京藝術大学客員教授、八坂女紅場学園講師として宗家直下の伝承者として全国で茶道の指導・普及に努めている。



### 宮下 玄覇（茶道・歴史研究家）

神奈川県出身。茶道・歴史・古陶研究家。古田織部美術館館長。茶道古田織部流正伝会会長。戦国武将追善茶会会長。茶書研究会理事。京都美術品修復所代表。『茶湯手帳』や「茶人叢書」シリーズを刊行する宮帯出版社代表取締役。日本一窓が多い茶室「擁翠亭」（十三窓席）主人。映画『信虎』共同監督・プロデューサー。編著に『必携 茶湯便利帳』『徳川将軍家・御三家・御三卿旧蔵品総覧』がある。



### 太田 直希（同志社大学経済学部 助教）

同志社大学経済学部助教。同創造経済研究センター兼任研究員。愛知県岡崎市生まれ。京都大学経済学部経済学科卒業。同志社大学大学院経済学研究科博士後期課程博士学位取得修了。専門は文化経済学。水曜社より著書『茶道の文化経済学』を刊行。茶道表千家講師。



### 八木 匡（同志社大学経済学部 教授）

専門：公共経済学、スポーツ経済学、文化経済学、教育経済学 経済学博士  
名古屋大学大学院経済学研究科博士課程単位満了退学、京都大学経済研究所助手、名古屋大学経済学部助教を経て、現在同志社大学経済学部教授、日本経済学会理事(2002年～2007年)、文化経済学会<日本>会長(2018年～2020年)  
主著：European Economic Review等海外学術雑誌等に論文を多数掲載『教育と格差』、『スポーツの経済と政策』、『スポーツの組織文化と産業』、The Kyoto Manifesto for Global Economics: The Platform of Community, Humanity, and Spirituality等の著書を執筆



【シンポジウム会場】  
良心館RY107  
13:30-16:30（受付13:00～）

主催：  
同志社大学創造経済研究センター  
同志社大学ライフリスク研究センター

\*本シンポジウムは、日本学術振興会「国際共同研究事業 英国との国際共同研究プログラム（JRP-LEAD with UKRI）」に採択され日英のチームで進めている国際共同研究プロジェクト「持続可能な文化の将来—コロナウィルスと文化政策の再構築」（2021年12月～2024年11月）JPJSJRP202117071による支援を受けたものである。

お問い合わせ先：同志社大学  
創造経済研究センター事務局  
E-mail：rc-csce@mail.doshisha.ac.jp